

令和8年8月25日



とある回転寿司店で…

校長 古畑 聡子

いよいよ2学期が始まりました。19日の始業式には、日焼けした元気いっぱいの子供たちの顔を見ることができ一安心したところですが、7月28日の熊本地震や8月13日の千葉豪雨など、自然災害が多発した夏休みでもありました。被害を受けられた皆様に、謹んでお見舞いの意と一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。始業式でも、災害のお話をしました。災害はいつ起きるとも限りません。いつも「…かもしれない」という気持ちをもって、非常用袋や非常食の備蓄、避難場所や連絡方法の確認など、ご家庭での備えをお願いします。

さて、今回はとある大手回転寿司店での体験談をお話します。寿司店に入店すると店内はとても混雑していましたが、受付のモニターに人数を打ち込みしばし待った後、表示された番号の席に着き、タブレット端末で早速お寿司を注文しました。空き皿はテーブルにある投入口に入れてカウントし、セルフレジでの会計を済ませ店を出ました。よく考えると、従業員の方とはほぼ関わらずに食事を済ませていました。企業が諸課題を解決すべく、顧客サービスを向上させながらも利益を上げる戦略に感心しながらも、**人が担っていた労働が、どんどん機械に置き換わっている現実**を目の当たりにしました。そして、子供たちの将来が心配になりました。将来の仕事の多くをAIや機械に奪われてしまう可能性があるからです。では、いったいどうすれば良いのでしょうか？これからの社会を生きるためには、人にしかできない術を身に着ける必要があります。パートナーや同僚、顧客等と関われるコミュニケーション力、現状の課題に気づき解決する課題解決力、AIにはない想像力や発想力…。指示待ちではなく、自分で考え自分で決めて行動ができる、機械やAIを扱う側の人になってほしいと思います。そのために、本校では学習課題を自己決定し、個別最適な学びと協働的な学びを通して子供が自走する授業、縦割り班や児童会活動、ピア・サポート等によるコミュニケーション能力の育成に取り組んでいます。

そんな中、9月11日（金）には、児童会主催による「お泊り会」が実施されます。今年度も花火（希望者が持ち寄り）と、肝試しと、ビンゴ大会をするそうです。肝試しは、大人がおどかし役になるそうですので、ご協力をお願いします。児童会書記局が中心となって、子供たちの企画・運営で成功させてほしいと思います。

全国学力・学習状況調査(6年)と標準学力検査(NRT)の結果

4月に全国の小学6年生を対象として行われた「全国学力・学習状況調査」の結果が、過日、文部科学省から届きました。今年度は国語・算数の2教科です。本校の結果は以下のとおりです。平均正答率と、全国平均値を100とした場合の全国比です。国語・算数ともに正答率が低く、問題から正答をみつけ、それらを用いて自分の考えを表現することに課題が見られました。

【全国学力・学習状況調査(6年)】

	国語		算数	
	平均 正答率	全国比 (全国を100とした値)	平均 正答率	全国比 (全国を100とした値)
本校	44% (昨年度 45%)	72 (昨年度 70)	42% (昨年度 56%)	74 (昨年度 97)
全道	60 %	98	54 %	96
全国	60.9%	100	56.4%	100

あわせて、4月に2～6年生が実施した標準学力検査(NRT)の結果をお伝えします。なお、学年ごとの結果を公表すると個人の結果がわかる場合がありますので、学校全体の結果をお伝えします。

【標準学力調査 NRT(2～6年)】

教科	偏差値平均 ()は昨年度
国語	46.6 (49.2)
算数	48.0 (47.8)

国語と算数を合わせた5段階分布	
5 (偏差値 65～)	0%
4 (偏差値 55～64)	43%
3 (偏差値 45～54)	14%
2 (偏差値 35～44)	29%
1 (偏差値 ～34)	14%

偏差値は、50が平均値なので、今年度もやや平均値を下回っています。

5段階分布は、4が最多の43%となっていますが、5の0%が残念です。5の実力があるのに発揮しきれていない児童（アンダーアチーバー）がいるかもしれません。もてる力を発揮できるよう、発展問題等の多くの問題に挑戦する意欲付けを行っていきます。ご家庭でも自分に合った方法で学習を進めるように声掛けなどをお願いします。

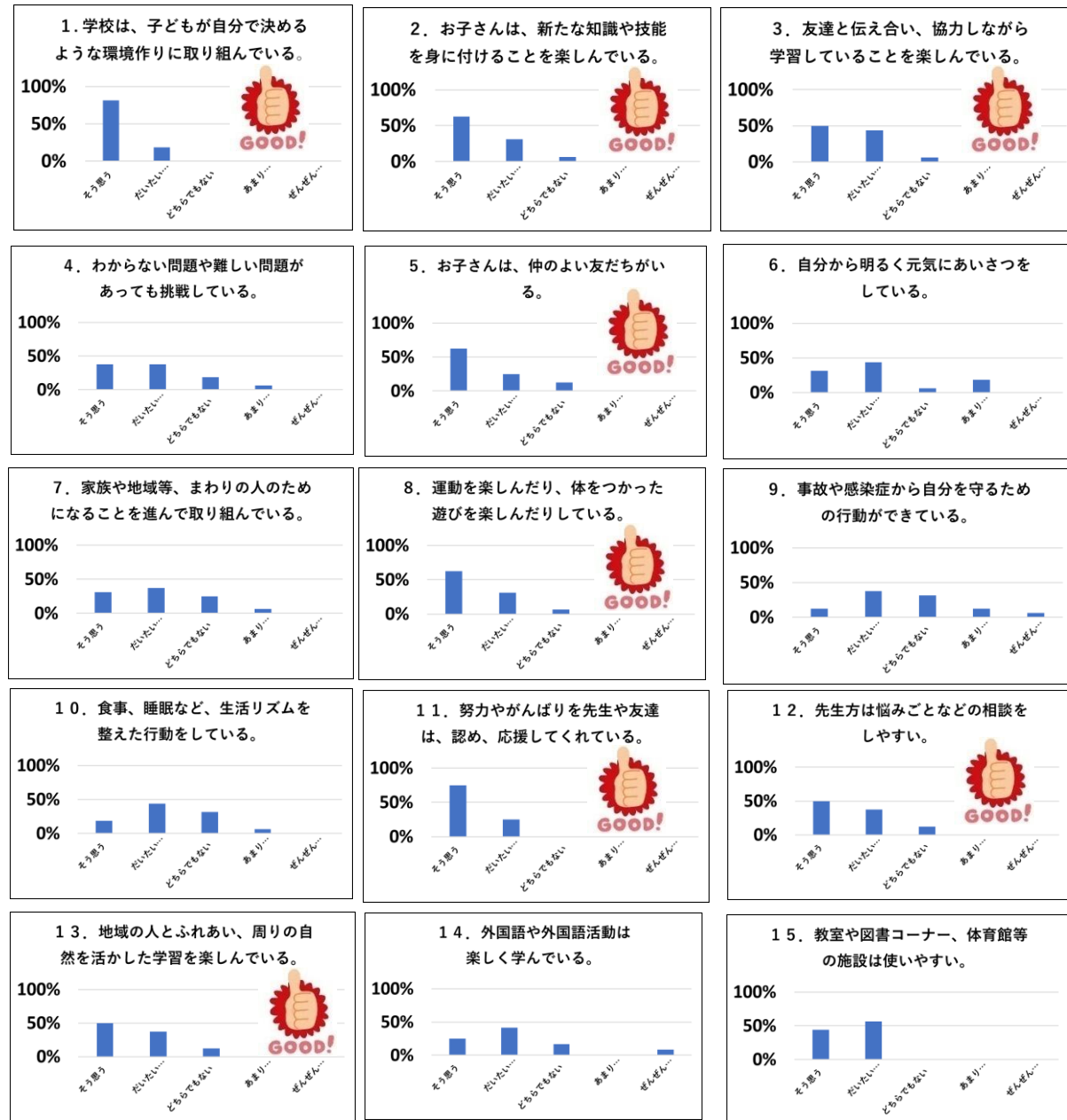
9月行事予定

1日（火）全校朝会	18日（金）遠足（あやめ公園）
2日（水）避難訓練（地震）	24日（木）稲刈り（予定）
3日（木）前期委員会⑦	後期委員会①
11日（金）お泊まり会（児童会）	口座振替
14日（月）臨時休業	28日（月）後期委員会②
SMS教職員合同研修会のため	PTA役員会
16日（水）後期児童会役員選挙	29日（火）遠足予備日
17日（木）食育（1・2年生）	30日（水）エスポラーダ北海道出前授業



1 学期の学校評価アンケート結果(保護者)

先月実施した学校評価アンケートに多くの保護者の皆様にご回答いただきありがとうございました。集計結果をお知らせいたします。なお、分析については紙面の関係で特徴的な設問のみとなっております。ご了承ください。



「そう思う」が50%を超えている項目に【GOOD!】マークをつけました。多くの項目で高評価をいただきました。今年度もキーワードとなっている「子どもが自分で決める学校」について評価いただいたものと考えます。また、日常から取り組んでいるピア・サポートの取組の成果が出てきているものと推察いたします。今後も【GOOD!】マークが増えるように、取り組みを進めて参ります。

保護者アンケートに記述いただいた【メープル小児童の良いところ】【メープル小の児童にこうなってほしい】【学校への期待・改善を望むこと・先生に考えてほしいこと】の3項目については紙面の都合上、要約させていただきました。

◇「子供たちのよいところ」

- ・学年間の交流が盛んで、上級生が下級生を思いやる姿や互いに支え合う姿が見られる。
- ・子ども同士が互いを認め合い、比較することなく一人一人の個性を大切にしている。
- ・素直で優しく、人懐っこい子どもが多く、温かくアットホームな雰囲気がある。
- ・あいさつができ、明るく元気に学校生活を送っている。
- ・自分で考え、友達と話し合いながら学ぶ姿勢や発想力・創造力が豊かである。
- ・学校生活を楽しみ、のびのびと積極的に活動している。

◇身につけてほしい力

- ・自分の考えを自分の言葉で表現し、相手に伝える力
- ・失敗を前向きに捉え、原因を考えながら改善し、粘り強く挑戦し続ける力
- ・自ら目標を立て、考えて行動し、振り返る力
- ・相手の気持ちを考えた言動や思いやりのある言動、あいさつ等の社会性
- ・多様な人との関わりを通して様々な価値観を理解する広い視野
- ・自分を積極的に表現する力や、多くの人の中でも自信をもって行動できる力

◇学校への要望

- ・学力向上への取組を継続するとともに、実験・観察・ものづくり・地域との交流
- ・一人一人に寄り添った丁寧な支援や、子どもの個性を尊重した温かな指導
- ・子どもが自ら考え、主体的に行動したり挑戦したりできる教育活動のさらなる充実
- ・お泊まり会や雪遊びなど、子どもたちが楽しみにしている特色ある行事の継続
- ・行事等の日程や運動会準備に必要な人員は、できるだけ早めに知らせてほしい。
- ・家庭学習の進め方について、より分かりやすい方向性や支援があるとよい。
- ・学習ではICTだけでなく、紙と鉛筆を使った学習も大切にしてほしい。
- ・修学旅行では、公共交通機関を利用した学習にも意義はあるが、行き先や活動が限られる面もあるため、バス利用との組み合わせなど柔軟な実施方法を検討してほしい。

◇より良い学校にするためのアイディア

- ・成功だけでなく、失敗やそこから学んだことを振り返る機会を増やし、子どもが成長を実感できるような活動をさらに充実させる。
- ・結果だけでなく挑戦するまでの過程を大切に、「考える力」「挑戦する力」をさらに育む。
- ・メープル小学校の特色や魅力を市内の他校との交流などを通して、より多くの人に知ってもらえるようにする。
- ・積み木などの作品を壊さずに翌日以降も続けて遊べるスペースがあるとよい。
- ・今ある教育の仕組みを少しずつ広げ、子どもが自由な発想や主体的な行動を発揮できる教育活動をさらに充実させてほしい。

◆アンケートの結果について検討し、学校運営に生かして参ります。ご協力に感謝申し上げます。